



The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通算3205回
2024年6月14日
第40回例会

Create hope in the world

世界に希望を生み出そう

2023~2024年度 RI会長
ゴードン R. マッキナリー

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎ 2171 例会場 事務局 清流山水花 あゆの里内 ☎ 6665 ☎ 6505



人吉ロータリークラブ
ホームページ



フェイスブックページ

[E-mail]
hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2023~2024年度 人吉ロータリークラブテーマ
コ・クリエーション(共創)復興の希望を生み出そう

本日の例会

国歌斉唱・Rソング斉唱

会長の時間

幹事報告

来訪者挨拶

出席率報告、会務報告 誕生祝い

寄付カード

ロータリーの友紹介

寄付カード

第3回クラブ協議会 後半

点鐘 北 昌二郎 会長

歌 唱 リングリーダー 中川貴夫会員

国歌 「君が代」
R S 「奉仕の理想」

司会・進行 プログラム 伊久美早利委員長

来訪者紹介 北 昌二郎 会長

国際ロータリー2770地区

上尾西ロータリークラブ

会長 川田 淳也 様

副会長 紅谷 旺二 様

社会奉仕委員長 河原畑 光一 様

米山奨学基金委員長 田邊 利幸 様

2720地区ローターアクト委員会

委員長 宇野 功一 様 (肥後大津RC)

委員 作守 順子 様 (宇土RC)

肥後大津ロータリークラブ 石崎 公太郎 様

山鹿ロータリークラブ 西本 朗 様

会長の時間

会長 北 昌二郎

皆さんこんにちは第40回会長の時間を始めます。

本日は遠路埼玉県の中東部に位置する人口は約23万人の上尾市より上尾西クラブ川田会長以下紅谷(べにや)様、河原(かわら)畑(ばた)様、田辺様にご来訪頂きました。

ご存知の方も多いとは思いますが、私共の姉妹クラブであります台北稻江ロータリークラブと上尾西クラブは同じ台湾の姉妹クラブということで、今回稻江ロータリークラブ37周年に訪台した折に、大変仲良くさせて頂き、本日のご来訪となつたわけあります。機会があれば、是非私も飛んで埼玉に表敬訪問できたらと考えています。その際にはまたご連絡させて頂きます。

それから地区ローターアクト委員会の宇野委員長さんと作守委員さんがお見えでございます。作守さんは昨年堀川年度の地区幹事として人吉で行われた地区大会を仕切って頂きました。その功績には敬意を表すものであります。後ほどご挨拶の方よろしくお願い申し上げます。

本日はクラブ協議会第2回目最終日となりました。各委員会の総決算であります。出来たこと、出来なかつたことの報告をよろしくお願ひ致します。

さて、12日水曜日は秋山ガバナー補佐と次年度一期崎ガバナー補佐エレクトの合同会長幹事会が行われ、秋山ガバナー補佐の1年間の労をねぎらい、そして来年のガバナー補佐へのエールを送り懇親を深めて参りました。我が人吉ロータリークラブからは次年度岩井エレクトと伊久美幹事予定者と参加致しました。ハンドルキーパーはなんと岩井エレクトに運転して頂き、私と伊久美予定者は飲ませて頂きました。岩井エレクト本当にお世話になりました。大盛り上がった宴会となりました。

そして来月は膳所ガバナーの慰労会と会長幹事の研修会が静岡米山梅吉記念館で開催予定となっております。今回参加された会長幹事には一緒に参加するお約束をして、帰ってきた次第であります。いよ

いよいよ本年度も終わりに近づいてまいりました。私は来年岩井年度のもと副会長として残りますが、引き続き遊び心を持って、ロータリーと仕事の両立を図って参りたいと考えています。これからもよろしくお願ひ致します。

本日の復興短歌は、水俣に行き、水俣病の患者救済問題に半世紀もかかる現実と被災からまだ4年しかたっていないけれども完全に復興を遂げるまでには時間がかかるなーと思うこころを詠んだ歌です。

県南に 解決しない 問題と 復興までの 時間長し

本年のテーマは「コ・クリエーション（共創）復興の希望を生み出そう」です。会長時間終わります

幹事報告

幹事代理 加登住亮

《連絡事項》

- ・2024学年度第1回米山部門セミナーのご案内
 - ・2025年4月13日(日) 万博開幕日の入場券及び予約についてお知らせ
 - ・国際ロータリー2610地区能登RC三宅会長より能登半島地震支援への御礼状
 - ・グローバル補助金奨学生 李民樹さんより第8回5月レポート
 - ・米山記念奨学会よりハイライトよねやま291号
- 今後の例会予定
6月21日 最終例会12:30~
6月28日 休会（韓国慶山RC行事参加のため）
7月5日 新旧理事役員歓送迎会18:30~

【来訪者挨拶】



2770地区
上尾西ロータリークラブ
会長 川田 淳也 様



2720地区
ローターアクト委員会
委員長 宇野 功一 様

【バナーの交換】



出席率報告

委員 吉野孝司

現会員数	48名	出席免除会員数	0名
出席義務会員数	48名		
欠席者数	18名		
出席者数	30名		
免除会員出席数	0名		
		ZOOM(-)	会場(30)

本日の出席率

62.50%

【親睦委員会】

6月誕生祝い

塚本哲也会員 7日	戸高克彦会員 29日
葉山稔洋会員 29日	



【雑誌委員会】

ロータリーの友 6月号紹介

委員長 春木 顕

ロータリーの友 6月号の紹介です。

まずは表紙裏側をご覧ください。来年度のテーマは「ロータリーのマジック」です。体験談の募集も始まっています。

4ページのR I ゴードンR. マッキナリー会長のメッセージから。

今月は「一生の誇り」と題して、自身の会長期間中を振り返っています。社会（外）への働きかけとしてポリオワクチンによるポリオ根絶に向けた取り組み。そして、各地の奉仕プロジェクトとロータリー平和センターを通じた積極的平和を世界中に広げる取り組み。さらには「内なる平和」の取り組みとしての地域社会のメンタルヘルスとウェルネスの支援。今年度立ち上げた勢いを絶やさないために、全会員に今後も参加してほしいと呼びかけられています。そして「世界に希望を生み出す」ためにロータリーが一丸となって尽力する姿を期待して、メッセージは結ばれています。

7ページからは特集「広げよう！ロータリー親睦活動の輪」です。

ロータリーの創始者、ポール・ハリスのスコットランド・エディンバラの年次大会（1921年）での言葉「ロータリーの原動力は親睦です」が紹介されています。ここには私が思わずうなずいた文章がありますので、そのまま読みます。「それから100年以上たった現在でも、ロータリアンの親睦が根幹にあります。むしろ、インターネットが発達した現代こそ、表面だけではない深い付き合いである、親睦の重要性は高まっているのではないでどうか？」

私は祖父の代からロータリークラブとの関わりをいたでていますが、祖父の頃の納涼家族会を始め、孫として家族として参加した様々な親睦の機会は今でもしっかりと印象に残っています。そしてその好印象が、私自身の人吉ロータリークラブ入会への後押しとなりました。

8ページから4ページに渡って紹介されているのがヘビーメタル愛好家の親睦活動グループ「ロータリアンメタルヘッドフェローシップ（RMF）」です。ちょうど一年前にこの「友」で写真とともに紹介されていたので記憶に残っている方もあると思います。多様性という言葉はよく使いますが、私もこの時ロータリークラブの懐の深さ、間口の広さに感心したことを覚えています。10ページにはRMFの日本人会員がおふたり紹介されています。中でも「いろんなジャンルから好きなものを聴く、ロータリーも同じやと思う」という言葉には感銘を受けました。12ページには親睦活動グループ認定の基準や様々なグループの紹介もされています。私が当たはまるのは、アマチュア無線、教育、写真、スキーあたりでしょうか。面白いものでは、ロータリーのピン、切手というグループもあります。

縦組み4ページには、第2820地区の奉仕プロジェクトセミナーでの筑波大学医学医療系 災害・地域精神医学教授の太刀川弘和さんの「ポストコロナのメンタルヘルスと自殺予防」と題した講演の要旨です。

最初に言われているのが、日本での災害の概念を見直す必要があるという点です。日本の災害の定義は災害対策基本法に拠ることになるが、コロナで起こったようなパンデミックも災害とは見なされていないという点です。これに加えて、人為的な災害ともいえる戦争やテロ、火災、事故も「災害」と捉えて対応すべきとも言われています。加えて災害後の心のケアもセットも求められると。

コロナ後の医療従事者を対象にした調査で、PTSDが2割、燃え尽き症候群が3割と分析され、やはり新型コロナは災害であったと捉えられるそうです。そういう意味で、災害が過ぎた後のメンタルヘルスのケアも重要だと言われています。中でも悲劇的なのは、コロナ後の自殺者の増大です。「1人の自殺は6人の人生を変える」とも言われるので、周りの人たちの関わりが、気づきが鍵になることが大切です。私自身も気づいて寄り添えるような人でありたいと思っています。

時間の都合で紹介はしませんが13ページの日本人とお米のはなしは、かなりオススメです。私が好きなジャンルの内容です。おいしいお米を未来につなげてほしいとしみじみ感じました。

それでは今月も14・15ページ最下段から一句紹介して、ロータリーの友6月号の紹介を終わります。

「財布見て俺も欲しいな裏金が」

(神奈川東 植田清司氏)

最後に私も一句。

「空梅雨かツバメとともに待つ梅雨（ながし）」

【寄付カード】

〈ニコニコ箱〉

- ・**上尾西RC川田淳也会長** 北会長そして会員の皆様、本日はお出迎え頂き誠に感謝いたします。今後共宜しくお願ひ申し上げます。
- ・**北会長** 上尾西RC川田会長はじめメンバーの皆様、地区ローターアクト委員会宇野委員長、作守さん、ご来訪ありがとうございました。また、同業者ロータリアンの石崎様西本様ありがとうございました。
- ・**中川会員** 肥後大津RC石崎様、山鹿RC西本様、ようこそご来訪いただきありがとうございます。
- ・**浦田会員** 前週の6月7日賀寿の会にて卒寿のお祝いを頂きありがとうございました。又、北会長には青井神社にも一緒にご参拝頂きありがとうございました。
- ・**大久保会員** 米寿の御祝い有難うございました。今後体に気を付け頑張りたいと思います。宜しくお願ひ致します。
- ・**水野会員** 上尾西RCの皆様ようこそいらっしゃいました。台湾では楽しい時間を過ごさせていただきました。宇野委員長、作守委員、RAC研修会の案内ありがとうございます。来週は宜しくお願ひ致します。肥後大津の皆様、心より歓迎申し上げます。
- ・**浅野会員** 上尾西RCの皆様のご来訪を記念してまた夜お会いしましょう。

〈R財団〉

- ・**中川会員** 上尾西RC会長川田様、副会長紅谷様、社会奉仕委員長河原畠様、米山奨学委員長田邊様、ようこそご来訪いただきありがとうございます。地区ローターアクト委員長宇野様、委員の作守様、ようこそいらっしゃいました。

点鐘 北昌二郎 会長

第3回クラブ協議会 後半

進行 北昌二郎会長

【キッチンカー管理運営委員会】 委員長 本田節

後期の活動報告といたしまして、まずは3月の25日から3月31日までの一週間、能登半島地震における被災地支援にキッチンカーを出動していただき、昼・夜10ヶ所での炊き出し2000食を行ってまいりました。そのおりに能都ロータリークラブの皆様にもお手伝いいただき、ロータリーのネットワークを活かした活動が出来ました。17時間かけてキッチンカーを運んでいたいた中川会員・渡辺会員、そして帰路では葉山会員・石藏会員に大変お世話になりました。

今回も、人吉ロータリークラブの強い絆と、ロータリーの奉仕の精神を發揮することが出来たのではないかと思っております。詳細にわたっては、以前報告さ

せていただいたので割愛をさせていただきます。

また、6月29日には人吉別院にて犠牲者追悼式が行われますので、参列者の皆様方に焼き出しを行う計画になっております。

北年度におきましても、キッチンカーによる社会奉仕と公共イメージ向上にも少しなりとも寄与できたのではないかと思っております。会員の皆様のご協力に心から感謝を申し上げ、キッチンカー管理運営委員会の報告とさせていただきます。

【会員増強委員会】 担当理事 塚本哲也

本年度期首46名 (入会5名 退会2名)

本日現在3名増で48名となっています。

入会

1. 吉野孝司会員 7/1入会 (電気事業)

2. 山口貴弘会員 7/7入会 (動物病院)

3. 吉沢雅人会員10/13入会 (相互保険業)

4. 愛甲 碧会員2/16入会 (産婦人科医)

5. 富森 将 会員4/26入会 (普通銀行)

退会

愛甲 康会員 11/25ご逝去により退会 (産婦人科医)

松下哲也会員 3/31異動により退会 (普通銀行)

【雑誌委員会】 委員長 春木 顕

活動として次の内容を実施することができた。

①「ロータリーの友」を毎月定期的に紹介することができた。

②「ロータリーの友事務局」の協力をいただいて、「ロータリーの友の歩み」紹介と「友」への掲載基準や方法などの紹介ができた。 (R5. 9. 1)

③9月の「ホームカミングデー」の記事を「友」に寄稿し、2月号「友愛の広場」に掲載された。

また、能登半島地震被災者支援のキッチンカー派遣について「友」に出稿しようとしていたが、タイミングを逃してできなかった。タイムリーな記事の作成の難しさを感じた。

【青少年奉仕委員会】 委員長 竹長一幸

青少年奉仕委員会では、若い世代のリーダーがリーダーシップを身に付け、奉仕の価値観を学べるよう、ローターアクト委員会や地域の関係団体と協力し支援するという方針を基に活動してまいりました。

活動内容としては、①人吉市の青少年育成市民会議へ参加し、花火大会の後に市内の街頭パトロールを実施しました。小学校の下校時間に合わせて、青パトに乗っての防犯パトロールに参加しました。②青少年奉仕月間に月間卓話として外部卓話を実施しました。卓話の内容は人吉グリーンローターアクトクラブの久保山慧美さんにお願いし、青少年指導者養成プログラムRYLAに関する話ををしていただきました。同時にRYLAへの参加も斡旋していただきましたが、残念ながら今年度の参加者はいませんでした。

北会長のやりたい事リストの中に、「ゴルフアカデミーの開催」とありましたので何かしたかったのですが、ゴルフ愛好会の方を一生懸命にやり過ぎて、残念ながら実現出来ませんでした。会長の期待に応えられず申し訳ありませんでした。以上で報告を終わります。1年間ありがとうございました。

【ローターアクト委員会】 委員長 加登住亮

本年度の活動で特筆すべきは、八代RACとの交流例会、また2720地区ガバナーをお迎えしての訪問例会です。また、地区研修会の準備、開催は8月から話し合いを継続し、1月からは毎週のように企画、打ち合わせ、段取りを繰り返し6月22日・23日両日に向け準備してきました。

後半は通常の例会の形をとる余裕がなく、RC会員の皆様に例会へのご案内ができず残念でした。

少ない会員数の中、慣れない事業に向けての準備に、メンバーたちは四苦八苦でしたが、何とか開催に漕ぎつけることができそうです。開催時にはRC会員の皆様にもお手伝いをいただくことになっています。どうぞよろしくお願ひいたします。

【国際奉仕委員会】 委員長 浅野 強

今年度方針は、コロナによって途絶えた国際交流の復活元年としたい! としました。

実績としては台北稻江RC 37周年行事に出席し友好を深めてまいりました。目標は達成出来たと思っています! 尚、帰ってから4月3日に台湾地震がありお見舞いと被害状況の確認メールを送りました。特に被害は無かったとのことでした。また蘇会長のお父さんの訃報が届きましたのでお悔やみの報を入れておきました。

今月末は韓国慶山ロータリークラブ50周年行事が28日行われます。国際奉仕委員長としていくべきなのでしょうが都合により欠席させていただきます! 申し訳ありません!

会計報告は委員会費として3万円の計上に対し2千円執行しております。台湾訪問の会計報告は済んでいますので省略します。以上で報告終わります。
一年間協力いただきありがとうございました。

【米山記念奨学委員会】 委員長 宮原和広

普通寄付、特別寄付ともに会員皆様のご協力のおかげで順調に集まっているようです。

昨年11月17日に継続事業の米山記念奨学生招待事業を実施致しました。熊本05福祉RCの山下様がカウンセラーとしてお世話いただいている中国の奨学生 徐雲雲さんに卓話ををお願いし米山記念奨学会への理解を深めていただきました。今年度も残り少なくなりましたが、この1年間米山記念奨学会へのご寄付本当に有難うございました。

【R財団委員会】 委員長 増田隆二

方針として、①寄付を通じてロータリー財団を支援しボリオ撲滅に協力、②地区補助金を活用した活動(チャレンジカップ等)を支援することとしています。

今年度は、グローバル補助金を活用したロータリー財団奨学生の李民樹君のサポートを行いました。12月の一時帰国時に卓話ををしていただきました。財団寄付額は例年通りです。

閉会